八代市立植柳小学校　学校通信

いずかし

文責　久保

H29.7.20　NO. 4

「植柳しぐさ」
～七月七日日(金)全校集会講話より～

今から四百年前の東京、当時は江戸と呼ばれていました。百四十万人もの人が住んでいたといわれています。たくさんの人が一緒に生活するわけだから、お互いが気持ちよく生活できるように自然とマナーが生まれました。それを「江戸しぐさ」といいます。三つだけ紹介します。今日は、児童会運営委員の人たちに劇をやってもらいます。

まず狭い道でお互いにぶつかりそうになったら、皆さんはどうするでしょうか。こんな風にぶつかってしまい大けがをするかもしれません。東京渋谷のスクランブル交差点をみると、あんなに一斉にいろいろな方向から人が歩いているのにぶつかりません。それはぶつかる前に肩を引いて、カニのようにすれ違っているのです。これを肩引きとかカニ歩きと呼んだそうです。

次に雨の日のことです。お互いに傘を差して歩いていました。でも、狭いところなので、どうしたらいいでしょうか。そう、このように、傘をちょっと斜めにしたといわれています。これを「傘かしげ」と呼んだそうです。

運営委員会の児童と

傘かしげ

最後は、曲がり角などでぶつかったり、足を踏んだりしたときの場面です。わざとじゃないけど、ぶつかって文句を言っていますが、これでは人が多いと喧嘩が起きてしまいます。では、どうするか。このようにぶつかった人も、ぶつけられた人もお互い謝るのです。これを「うかつあやまり」と呼んだそうです。ぶつけられた人も、なぜ謝るのか？それは、トラブルを自分でよけることができなかったからなんです。このように、人がいっしょに生活するときは、こういったマナーや思いやりが大切なのです。これらを「江戸しぐさ」と呼んだのです。

今、トイレのスリッパが並んでいないときがあります。その場面を再現してみましょう。トイレに行った後、バラバラのシーン。きちんと手でそろえるシーン。みんな、なぜきちんとそろえなければならないかわかりますか？そう、次の人のために何です。トイレのスリッパを次の人のために並べることができる人が増えることを期待しています。八代スピリッツの「挨拶、靴のかかと揃え、話を聞く」に加えて、トイレのスリッパを並べる、廊下を走らないなど、これらをまとめて「植柳しぐさ」といえるようにしましょう。

児童の感想

☆肩引きや傘かしげ、うかつあやまりなど、校長先生が言いたかったことは、人のことを考えてください、思いやりをもってください。(四年　小島蓮さん)

★トイレのスリッパを並べたりすることを植柳しぐさと言います。ぼくは、廊下を走っていたので、今度から走らないようにしたいです。(四年　福田煌介さん)

☆うかつあやまり、私は人にぶつかることが多いので、この方法はいいと思います。傘かしげも雨の時人にぶつかってイライラするので、江戸時代の人は頭がいいと思いました。(四年　坂田夏菜さん)

★昔にもこんなルールがあったのを私は初めて知りました。傘が当たりそうになったら、傘かしげをしてみようと思いました。もっともっとしりたいので、今度ぜひ教えてください。(五年　堤紫穂さん)

☆江戸時代の人はすごいと思いました。ふつうはケンカとかするけど、二人とも謝っていくというのはすごいし、今の時代でやったらケンカにもならないと思います。(五年　河本桜衣さん)

★六年生のトイレのスリッパは、並んでいるときもあれば、並んでいないときも少しあったので、見かけたらくるっと回ってそろえるのはとてもいいことだと思いました。(六年　池田あいさん)

☆運営委員の人たちが劇をしてくれたので、よくわかりました。「うかつあやまり」はすごい。足を踏んだ人も、踏まれた人も二人とも謝ることは、すごいことだと思いました。(六年　江嶋竜耶さん)

SCHOOL HOT NEWS

テーブルベンチ・椅子の寄贈
七月三日（月）

厳樫の森にベンチがあることをご存じでしょうか。実は、十五年ほど前に秀岳館高校からいただいたものですが、傷みが激しく、なんとかならないかと秀岳館高校にご相談しました。すると、建設工業科の生徒さんたちが実習として、新しいテーブルベンチやイスを制作され、七月三日（月）にその贈呈式を行いました。新しいベンチやイスを生活科等の学習や給食などで活用したいと思います。

大事に使います！

ベンチ寄贈式

豊かな心を育む講演会の開催
七月五日（水）

素晴らしい経歴や各界で活躍されている方のお話をお聞きし、子どもたちの豊かな心を育むことを目的とする講演会を七月五日（水）に体育館で開催しました。講師は、車イステニス選手で、ロンドンやリオのパラリンピックにも日本代表として出場された大牟田市出身　川野将太さんです。「夢を持つ大切さ」と題され、実際に車イステニスを子どもたちにも体験させていただきました。

うまく打てました

川野さんの講演

学校保健委員会の開催
七月十三日（木）

子どもたちの健康問題等について学校医や歯科医、薬剤師、保健師の方々と一緒に協議する学校保健委員会を十三日（木）午後六時半から開催しました。健康的な生活リズムの大切さが話題の中心となりました。

会議の様子

妙見祭出し物体験教室
七月九日（日）

九州三大祭り、ユネスコの世界文化遺産に昨年登録された八代妙見祭の出し物に直接触れ、体験することができる催しが九日（日）に開催されました。当日は、約百五十人ほどの方が来場され、傘鉾のレプリカを見学したり、流鏑馬の体験をしたりと歓声を上げながら伝統のお祭りを楽しみました。次代の担い手が着実に育っていることを感じた体験教室でした。

亀蛇の登場

木馬の説明

夏のお知らせ

◆水泳教室

水泳に対する関心意欲を高め、泳力の向上を図ることを目的に四年生以上で水泳が苦手な人等を対象とした水泳教室を三日間行います。（二十一日、二十四日、二十七日の午前九時半から十一時まで）

◆ＰＴＡプール開放

八月一日（火）から十日（木）の土日を除く八日間、本校プールがＰＴＡ主催で開放されます。奮って、参加して下さい。

◆夏休みサマースクール

夏休みの後半三日間（二十五日、二十八日、三十一日）ですが、夏休みの宿題などの補充学習を午前九時から二時間ほど行います。地域の方たちにも○付け先生としてお手伝いしていただく予定ですので、どうぞ参加下さい。なお、事前の申し込みが必要ですので、詳しくは別紙を参照下さい。

夏休みの主な予定

7月

- ２１日（金）水泳教室
- ２５日（火）市童話発表会
  - ６年平松青大さん出場
- ２６日(水) 小中特別支援学校音楽会
  - 本校　４年生が出場します
  - 水泳教室
- ２７日(木) 水泳教室

8月

- １日(火) ＰＴＡプール開放（～10日）
- ５日(土) くま川祭り
- １１日(金) ●山の日
- １２日(土)くまもと子ども芸術祭
- １４日(月)学校閉庁、植柳ふるさと祭り
- １５日(火) 学校閉庁
- ２０日(日)ＰＴＣＡ奉仕作業
- ２５日(金) サマースクール（28と31も）